

事業計画の概要

平成29年度の活動は、工作技能育成教室のカリキュラム改善や個々のアイデアで作品を作る創意工夫工作に力点を置いた指導を行った結果、各種競技大会・作品展で大きな成果をあげることが出来ました。

- ・第8回全国チャレンジ創造コンテスト2位 金メダル（特許庁長官賞）
- ・OM世界大会(Odyssey of the Mind) 世界第3位 銅メダル
- ・第19回全国ジュニア発明展文部科学大臣賞
- ・第48回市村アイデア賞文部科学大臣賞など、過去最高の成果を挙げる事が出来ました。

これも当クラブ員の頑張り、保護者のサポート、また関係各位の御支援の賜物と深く感謝いたします。

平成30年度は会員が120名増加し850名規模となります。指導体制強化のため専任指導員を3名増員し、講座内容も2割を新規なものに入れ替えます。また本来の活動である創意工夫工作教室では発想訓練などによりクラブ員の創造性を高め、各種コンテストにチャレンジしていきます。

当財団の設立目的であります「次代を担う児童又は青少年に対し、科学技術に関する興味・関心を喚起すると共に、創造活動を通してアイデアを実現する喜びを体験させることにより、健全で創造性豊かな児童又は青少年の育成に寄与する」ことを継続的に実践し、事業のより一層の充実を図る所存です。

運営費の主原資はトヨタグループ各社からのご寄付に加え、刈谷市からの補助金および一般財団法人石田退三記念財団や地元企業等からのご寄付となっております。財政健全化の施策として、単年度ごとの収支バランスを保つように講座内容見直しや材料費低減を進めます。削減をしながらも創意工夫工作活動を充実し、下記の通り、昨年と同等内容の事業を行う予定です。
以下、事業計画の具体的な内容を説明します。

1. 刈谷少年少女発明クラブ事業

(1) 工作技能育成教室、(2) 創意工夫工作教室、(3) チャレンジ創造コンテストコース、(4) OMコース※、(5) 発明工作入門コースを開催します。

※Odyssey of the Mind の略（世界青少年創造性競技大会）

刈谷市以外の希望者も受け入れています。

(1) 工作技能育成教室（一人当たり年間12講座）1講座3時間

小学2年生から中学3年生までを学年別クラス編成します。

- ・基礎コースⅠ（小2）、基礎コースⅡ（小3）
- ・中級コースⅠ（小4）、中級コースⅡ（小5）、中級コースⅢ（小6）
- ・上級コースⅠ（中1）、上級コースⅡ（中2）、上級コースⅢ（中3）

能力に適した材料・道具を使いこなせるようなカリキュラムに沿って紙工作、木工工作及び電気電子工作やプログラミングなどを指導します。

(2) **創意工夫工作教室（土曜日午後・日曜日に開催、何回でも参加可）**

子供たちが創造性を発揮させながら自分のアイデアに基づいた作品を作ります。図面作成、材料選択、製作、完成発表までを指導します。

(3) **チャレンジ創造コンテストコース**

発明協会が主催するチャレコン全国大会を目指し活動します。3人一組で地元のPRなどをするパフォーマンスカーを製作します。本年も「子ども夢基金」の助成をうけ実施します。刈谷市内中学校理科部・科学部からも参加を募ります。

(4) **OMコース（OMコースとOM基礎コースがあります）**

OMコースは5月にアメリカで行われる「世界青少年創造性競技大会」への参加が決定している中学生7名に対し、集中訓練を行うコースです。事前に与えられる長期課題と会場で与えられる即興の当日課題を解決し合計得点を競います。そのため約8ヶ月間の訓練で長期課題を創造的に解決完成させます。また当日課題についての想定訓練を行います。また英会話研修、発想法研修、チームワーク養成等も行います。約10日間の行程でアメリカ大会へ参加し、そのあと科学施設見学等を行います。本年度の自己負担額は、50万円です。

OM基礎コースはOMコースを希望する準備コースとして、小学5年生から中学1年生の希望者を受け入れます。教育内容は創造力育成訓練と英語による自己紹介練習、文章の暗唱や発表、チームワーク育成等を行います。

(5) **発明工作入門コース（一人当たり年間10講座）1講座2時間**

刈谷市の施設「夢と学びの科学体験館」を無償借用して、27年度から始めた新規事業です。小学1年生を対象に、紙工作中心の講座を年間一人当たり10回開催します。4月に募集し、5月末から活動します。

2. **その他協力事業**

愛知県産業労働部や刈谷市教育委員会、刈谷市理数大好き推進協議会、発明協会などからの依頼により出張工作教室を開催します。

3. **指導員研修**

カリキュラム開発・指導法習得のためいろいろな機会を捉え、研修に参加いたします。（愛知県発明協会が主催するスキルアップセミナーなどに参加）

4. **広報活動**

4-1. **刈谷少年少女発明クラブ機関誌の発行**

(1) 月1回クラブ員活動紹介の「アイデアニュース」を発行します。

(2) 平成29年度の活動内容をまとめた「記録2017」を発刊します。

4-2. **ホームページの維持、管理**

財団設立趣意書、沿革、公開情報等をまとめた「財団概要」、事業内容の詳細を記述した事業紹介、クラブ紹介、年間行事計画、活動状況、施設紹介、募集情報、子供たちの入賞作品等を掲載し、地元を中心に子供やその保護者に、必要な新しい情報を提供します。

5-1. クラブ員数

平成30年度のクラブ員数は、昨年より16%増加し853名となります。

男女比率としては、男性約7割・女性約3割となっております。

内訳

*市外比率22%

学年	新規	継続	合計	(市外)	平成29年度
小1	200	—	200	0	240
小2	226	—	226	(50)	126
小3	35	87	122	(42)	96
小4	21	68	89	(30)	101
小5	15	80	95	(31)	76
小6	6	55	61	(17)	39
中1	4	23	27	(11)	23
中2	1	18	19	(6)	16
中3	0	14	14	(3)	16
計	308	345	853	(190)	733

5-2. 会員数推移

平成24年度から減少した会員数は、平成27年度から始めた小学1年生入門コースが寄与したことや、積極的なPR活動、ロボットプログラミング教育などの魅力的な授業の導入、また各種コンテストでの優秀な成績などが実を結び毎年100名ほどの会員増加が続いております。

